厚生労働科学研究費補助金 エイズ対策政策研究事業
MSMにおける予防啓発活動の評価手法の確立及びPDCAサイクル構築のための研究
分担研究報告書

予防啓発活動におけるPDCAサイクルシステムの開発と機能的展開に関する研究

研究代表者：塩野徳史（大阪青山大学　健康科学部看護学科　講師）
研究協力者：市川誠一（金城学院大学）、生島嗣（NPO法人ぷれいす東京）、
高久陽介（NPO法人JaNP＋）
研究協力：北海道；にじいろほっかいどう　東北；やろっこ／ZEL　首都圏；NPO法人akta／akta
横浜；NPO法人SHIP　東海；ANGEL LIFE NAGOYA／rise　近畿；MASH大阪／dista
中国・四国；HaaTえひめ／BRIDGEプロジェクト　沖縄；nankr沖縄／mabui

研究要旨

各地域のCBOに対し、コミュニティや検査機会の状況についてヒアリングを行った結果を資料として巻末にまとめた。どの地域も検査機会が激減しており、介入の中心的な対象であったゲイ向け商業施設も、休業や時短営業が多く、これまで行ってきた紙資材のアウトリーチができないことも多かった。

質問紙調査の結果では、20歳～59歳までの成人男性でかつこれまでに男性と性的接触のあると回答した人を対象に2019年有効回答3,367人と2021年有効回答2,000人のA社のデータを分析し再現性を確認した。

結果、先行研究と比べ、MSM割合は著変なく、再現性も認められたと考えられる。商業施設利用については先行研究と比較してやや高い割合か変動がみられず、コロナ禍で時短営業や休業が続く結果でもあったが、生涯の経験について尋ねた結果が反映されていると考えられる。

「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP）」や「HIVに感染したかもしれないときの予防服薬(PEP)」に関する上記のような情報について、よく知っていた割合は11.1%、10.7%で有意差はみられず、PrEPをしたことがあると回答した割合は10.6%、12.0%であった。これまでのHIV抗体検査受検経験は、36.0%、35.3%で有意差はみられず、過去1年間の受検経験は17.3%から15.9%であった。

各地域のPrEPに関する情報の浸透は低い割合にとどまっており、一方で、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い検査行動が減少していることが示唆される。

A．研究目的

本研究では、北海道・東北・東京・神奈川県・東海・大阪・中国・四国・沖縄地域のCBOと協働し、現在展開されている予防啓発活動を整理し、可視化することを目的としている。そして、アウトプットをもとに、班会議等で社会疫学的視点や、CBOによる相互間、相談支援者・HIV陽性当事者の視点を含み、評価する体制を構築する。

またインターネットの近年の普及やゲイ・ツーリズムを背景として、全地域が共同して取り組むことが求められている。またコミュニティセンターのない地域でのHIV感染報告も増加傾向であり、単独地域のみでは現行の予防啓発活動にも限界があると考えられる。したがって予防活動の方針や計画を確認、見直しの必要があり、それらもふまえて班会議で検討し、オールジャパンでの予防啓発活動

について年数回CBO当事者を主体とした会議で計画を検討する。最終年度には予防啓発活動の方向性について、包括的な視点を含んだアクション・プランを策定することを目標としている。

評価の方法としては、プログラムレベル・コミュニティレベル・ソーシャルレベルなどの視点から得られたデータを再構成する必要があると思われるが、初年度は、基礎的な資料を得ることを目的として、MSM における新しい予防(PEP/PrEP)の準備性について、質問紙調査を実施した。本年度はコロナ禍のため、班会議等の集会を持つことが困難であり、日本のMSMにおける状況を把握することを目的に、初年度と同様の方法で調査を実施した。

2015年の国勢調査を基に、20歳から59歳の成人男性を 47 都道府県と年齢階級によって層化し、その割合に基づき、A社・B社保有のニター登録者を比例配分したのち、得られた成人男性を対象にしてスクリーニング調査を実施した。

B．研究方法

本調査は「日本に居住する生涯の性交相手が同性または両方である男性」を対象として、スクリーニング調査と同様に居住ブロックと年齢階級によって 2 段層化抽出を行い、N 社 2,000 人を比例配分し、本調査を実施した。

本調査の質問項目はHIVや性感染症に関する知識、新たな予防方法についての知識・意識、過去6ヶ月間のHIVやエイズに関する対話経験、検査行動、性感染症既往歴、性行動などの全19問とした。

本調査の質問項目は婚姻状況、HIV や性感染症に関する知識、過去6ヶ月間のHIVやエイズに関する対話経験、検査行動、性感染症既往歴、性行動、セックスワーク時の環境などを尋ね、分析では経年別のクロス集計を行った。カイ2乗検定を用いて検討した。有意水準を 5%未満とした。データの集計および統計処理には IBM SPSS Statistics 23(Windows)を用いた。

また、各地域の CBO に対し、コミュニティや検査機会の状況についてヒアリングを行い、まとめた。

（倫理面への配慮）

本研究実施については大阪青山大学研究倫理審査委員会より実施の承認を得た。

C．研究結果

各地域のCBOに対し、コミュニティや検査機会の状況についてヒアリングを行った結果を資料として巻末にまとめた。どの地域も検査機会が激減しており、介入の中心的な対象であったゲイ向け商業施設も、休業や時短営業が多く、これまで行ってきた紙資材のアウトリーチができないことも多かった。

調査結果については、20歳～59歳までの成人男性でかつこれまでに男性と性的接触のあると回答した人を対象に 2019 年有効回答 3,367 人と 2021 年有効回答 2,000 人のA社のデータを分析した。またR社についても同様の調査を実施しており、比較対象として再集計を行った。その結果を表１～表６に示した。

結果、基本属性は、居住形態では独居 32.6%から 34.4%となり有意差がみられた（$p<0.01$）。現在の職業も常勤（正規雇用）が 70.2%から 68.3%となり有意差がみられた（$p=0.02$）。これまでに同性とのみ性交経験があるのは 54.0%から 50.6%に、同性と異性と両方と回答したのは 46.0%から 49.4%となった($p=0.02$)。

「HIV 感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP)」や「HIV に感染したかもしれないときの予防服薬(PEP)」に関する上記のような情報について、よく知っていた割合は 11.1%、10.7%で有意差はみられず、PrEP をしたことがあると回答した割合は 10.6%、12.0%であった。

これまでのHIV抗体検査受検経験は、36.0%、35.3%で有意差はみられず、過去1年間の受検経験は 17.3%から 15.9%であった。

D．考察

先行研究と比べ、MSM 割合は著変なく、再現性も認められたと考えられる。商業施設利用については先行研究と比較してやや高い割合か変動がみられず、コロナ禍で時短営業や休業が続く結果でもあったが、生涯の経験について尋ねた結果が反映されていると考えられる。

「HIV 感染予防のためのセックス前の服薬(PrEP)」や「HIV に感染したかもしれないときの予防服薬(PEP)」に関する情報について、よく知っていた割合は 1 割程度である一方で、PrEP をしたことがあると回答した割合は 1 割程度であった。分析結果の検討を進めていく必要があるが、新たな予防行動となる PrEP の情報を日本の現状を踏まえて訴求していく必要があることが示唆された。またコンドームの常用割合が低くなっていることも指摘されている。そのため、包括的な取り組みが必要である。

E．結論

各地域の PrEP に関する情報の浸透は低い割合にとどまっており、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い検査行動が減少していることも示唆される。オールジャパンでの予防啓発の浸透度はある程度可視化され、予防啓発活動の効果評価についても可視化されつつあると考えられる。コロナ禍の影響がいつまで継続するのかによって、周囲の状況の変化は著しく、啓発介入の手法を再考する必要性にせまられている。

この結果を今後の予防啓発活動に還元していくことが必要である。

G．研究発表

1.論文発表

1) ○塩野徳史, 市川誠一, 金子典代, 佐々木由理: 都市部保健所における HIV 抗体検査受検者の特性, 厚生の指標, 2018, 65(5): 35-42

2) ○金子典代, 塩野徳史, 本間隆之, 岩橋恒太, 健山正男, 市川誠一：地方都市在住の MSM (Men who have sex with men) における調査時点までと過去 1 年の HIV 検査経験と関連要因. 日本エイズ学会誌, 2019, 21(1) (受理済) .

2.学会発表

1) ○塩野徳史　ゲイコミュニティにおける HIV 抗体検査―『これまで』と『これから』　シンポジウム 3 HIV 将来予測と流行阻止　第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会　東京, H29.11.24-26

2) ○塩野徳史　HIV 検査の受検阻害要因としてのスティグマ　シンポジウム 4 スティグマの払拭は誰が担うのか　第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会　東京, H29.11.24-26

3) ○塩野徳史, 後藤大輔, 町　登志雄, 宮田りりぃ, 大畑泰次郎, 伴仲昭彦, 鬼塚哲郎, 市川誠一　商業施設を利用しはじめる若年層 MSM を対象とした予防啓発介入の開発と効果評価　第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会　東京, H29.11.24-26

4) ○荒木順子, 金子典代, 木南拓也, 岩橋恒太, 佐久間久弘, 阿部甚兵, 大島　岳, 太田　貴, 石田敏彦, 塩野徳史, 新山　賢, 金城　健, 本間隆之, 市川誠一　akta で展開したセーファーセックスキャンペーンとコミュニティベースド調査による効果評価　第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会　東京, H29.11.24-26

5) ○宮田りりぃ, 塩野徳史, 後藤大輔, 町　登志雄, 大畑泰次郎, 市川誠一　MSM における性交相手との出会いの場所と方法―年齢層による差異について―　第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会　東京, H29.11.24-26

6) ○塩野徳史, 後藤大輔, 町　登志雄, 宮田りりぃ　MSM における検査行動に関する

尺度開発とコミュニティセンターdista利用者の変化　第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会　東京，H29.11.24-26

7) ○後藤大輔，中村理恵，宮田りりぃ，塩野徳史　若年層向けの行政と連携した予防啓発方法の試み　第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会　東京，H29.11.24-26

8) ○川畑拓也，小島洋子，森　治代，駒野　淳，岩佐　厚，亀岡　博，菅野展史，近藤雅彦，杉本賢治，高田昌彦，田端運久，中村幸生，古林敬一，清田敦彦，伏谷加奈子，塩野徳史，後藤大輔，町　登志雄，柴田敏之，木下　優　大阪府におけるMSM 向け HIV/STI 検査相談事業･平成 28 年度実績報告　第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会　東京，H29.11.24-26

9) ○Takaku Michiko, Dorjgotov Myagmardorj, Gombo Erdenetuya, Galsanjamts Nyampurev, Jagdagsuren Davaalkham, Ichikawa Seiichi, Shiono Satoshi, Kaneko Noriyo, Oka Shinichi Studies on NGOs' HIV prevention interventions targeting MSM community in Mongolia The 31st Annual Meeting of the Japanese Society for AIDS Research, Tokyo, Nov. 24-26, 2017

10) ○櫻井理恵，真木景子，浦林純江，青木理恵，浅井千絵，松本健二，小向　潤，植田英也 ，半羽宏之，松村直樹，久保徹朗，安井典子，塩野徳史，市川誠一　保健福祉センターにおける HIV 抗原抗体検査受検者アンケートから見た MSM 対策の評価　ワークショップ 3 検査・相談体制　第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会　東京，H29.11.24-26

11) ○ 塩野徳史：U=U をめぐるメッセージと予防啓発　第 32 回日本エイズ学会学術集会･総会　シンポジウム 9　U=U 誰が何をどう伝えるか：陽性者の人権とスティグマゼロへの取り組みを視野に入れて　大阪，H30.12.2-

12) ○塩野徳史：社会分野における予防指針の課題　第 32 回日本エイズ学会学術集会・総会　日本エイズ学会シンポジウム　エイズ予防指針改定の背景と課題　大阪，H30.12.2-4

H．知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1.特許取得

なし。

2.実用新案登録

なし。

3.その他

なし。

資料

自粛前(4-5 月頃)の各地の状況

1. コミュニティの状況

1) ゲイバー

・各県の休業要請解除を受け再開を始めているが、集客は振るわない様子。また、「県内在住者に限り入店できます」などの張り紙を入口に掲示したり、ビニールカーテンを設置したりする店舗が多かった。マスターからは、「県外の人は入れるなと客から言われる」、「酔っ払い相手だと他のお客さんにもたれ掛かったりして密を避けるのが難しい」、「見たことが無い人がくると神経を使う」等、気苦労が見て取れた。(東北)

・約 170 軒中、休業 75 軒、営業 22 軒。テイクアウトやオンライン等を始めている店舗もある。(東京)

・営業していないお店もあれば時短のお店もあり、様々。(横浜)

・しばらく様子見で営業していたが、愛知県が独自の緊急事態宣言を出したことで休業決定した店舗がほとんど。宣言後も営業を続けていた店舗もあったが、ネット等での批判的な意見を受けて休業になっている。協力店での閉店情報は入っていない。(名古屋)

・約半数が休業中。店舗側は、休業補償がないことやお客さんとの関係性を考え休館しにくい面がある様子。また、開けているといろいろな意見が持ち込まれるため、悩みながら感染対策を行う店舗もある。(大阪)

・39 軒中、休業が 13 軒、営業が 9 軒、不明が 16 軒、閉店が 1 軒。営業中の店舗でも、SNS での発信を控えたり時短営業したりしている。(中四国)

・ほぼ全店舗が休業中だが、営業しないと収入が途絶えるため、看板の明かりは付けずにひっそりと営業しているバーもある様子。(福岡)

・twitter 等での広報は取りやめ、LINE 上で常連客に告知をしたり時短で細々と営業しているところが多い。緊急事態宣言の拡大に伴って臨時休業するお店がほとんどで、細々と営業しているお店は「不要不急の外出」の言葉にピリピリしている様子。4 月以降のゲイバー関連のイベントもほとんど中止または延期。(沖縄)

2) ハッテン場

・5 月半ばから再開したハッテン場は、3 日間入場無料とのこと。また、再開したスーパー銭湯も、多くのゲイ
で賑わっていたという情報があった。(東北)

・緊急事態宣言を経て、ほぼ全てのハッテン場が休業中。大型店舗も休業しており、現在開いている店舗でも換気やアルコール消毒の設置をしつつ、時短や完全予約制でジムエリアやマシンの利用可に留まる。(東京)

・3 店舗中、時短で料金割引が 1 店舗、4 月前半から臨時休業が 2 店舗。(横浜)

・大型店舗も、緊急事態宣言後は再開日を決めずに休業状態。マンション型は週末のみの営業だが、状況を見ながら営業を続けている。(名古屋)

・大型店舗も含め、約半数が休業中。まだうまくコロナ対策ができていない店舗もあった。(大阪)

・営業中。(広島、岡山、香川)

・4 月上旬から、4 軒中 3 軒が休業。(福岡)

・中高年向けのハッテン場は休業中。その他は、週末のみの営業や短縮等の対応を取っている。(沖縄)

3) その他

・ウリ専は営業中。東京などの系列店とのボーイシャッフルがあり、「本部の意向で断れず･･･」との苦悩を抱えている様子。(東北)

・二丁目振興会の会長を中心に、各店舗有志が参加できるLINEグループが作成され、情報発信や共有を行う動きがある。また、twitter等で「#SAVEthe2CHOME」を付けて2丁目に対する想いをつぶやき、一丸となって2丁目を元気付ける取り組みもある。(東京)

・ゲイ向けクラブイベントは、3月末時点で、4・5月開催予定のイベントの中止がネットで告知された。6・7月の開催告知はなし。現在は、twitterでクラブ自体の支援が呼びかけられている。(名古屋)

・SNS等で営業情報を発信しているマッサージ店は、ほぼ休業。(中四国)

・四国の出会い系サイトは昨年同月比で1～2割アクセス減。また、性的接触による感染予防の意味で掲示板
の停止なども考えたが、今のところは注意情報の発信のみで通常どおり運営。

・Not Alone Fukuokaでは、6月までHIV陽性者交流会を中止し、交流会のtwitterでHIV陽性者向けに情報
発信。また、九州医療センターの医師と協議し、HIV陽性者に対するメッセージをホームページ上で公開。(福岡)

2. コミュニティセンターなどの状況

1) 休館や再開

・市内の公共施設(集会所)の状況に合わせて、5月末まで休館予定。(ZEL)

・3月末から臨時休館に入り、アウトリーチも休止。イベント等へのスペース貸出は5月末まで週末夜間中止。状況をみながら再開について継続中。スタッフは基本的に在宅業務で、内外との打ち合わせ等はオンラインで継続中。緊急事態宣言を受けてからは、なるべくaktaには行かないよう心がけ、週1で郵送物や安全、街の状況を確認している。(akta)

・平日の水と金は電話の応対があるためオープンしているが、利用者はほとんどいない。土曜・日曜は臨時休館。(SHIP)

・4月から休館を継続中。会場貸しのイベントもそれぞれの自主的中止判断に任せており、一部のイベントには開催中のみ開館した。スタッフ間の情報共有にはLINEグループを活用し、研究班との協力にはzoomを用いた会議を開催。検査情報等は、WEBサイトやtwitterで発信予定。(rise)

・臨時休館中。緊急事態宣言の対象地域になったので、5月上旬まで休館期間を延長した。(HACO)

2) ネット

・休館に伴いオンラインによる情報発信を強化している。今後、在宅から情報提供ができるように新規電話回線の開設や公式LINEアカウントの開設を予定。また、4月から新型コロナウイルス感染症に際して、「Take the distance to unite(団結する為に距離を取ろう)」という情報提供キャンペーンを開始。「Living Together」をはじめ、エイズ対策の中で学んできたことを踏まえた情報を提供している。(akta)

・twitterで、スタッフからのメッセージを配信。(SHIP)

・アウトリーチができない状況なので、まずは「コミュニティの今」に焦点をあてて、WEB版の南界堂通信で
情報を届ける予定。(dista)

・休館中は、ツイキャスで検査やコロナ関連の情報を発信。ゆるいトークでHACOに居るような感覚を味わってもらい、従来の来館者を中心としたコミュニケーションの継続を図っている。緊急事態宣言の終了後は、性行動の爆発が予測されるため、HIV/AIDS、性感染症情報も発信

予定。検査情報については、九州内の福岡県以外の情報も調べてアップする予定。(Haco)

・手洗い、マスク等のコロナ感染予防の画像を作成し、twitter や HP に載せる予定。twitter での医療機関での検査案内と、web での会議を行った。動画等で何かメッセージを出せないかと検討中。自粛中に人と会ったり話したりしないことで、軽いうつ症状のようなひとも増えている感じがするという話も出た。(沖縄)

3) その他

・4、7、10、1 月の発行予定を、6、9、12、3 月発行にずらしていくことをスタッフ間で話し合った。ただ、状　　況を見ながら柔軟に対応していきたい。(中四国)

3. 検査の状況

1) 保健所

・「5 月末」から「当面の間」へと休止の延長が決まった。(仙台市)

・東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県のほとんどが検査を中止、もしくは情報更新なし。(関東)

・名古屋市保健センターは、4 月後半以降休止、再開案内なし。他の政令指定都市でも、緊急事態宣言後に休止、再開案内なし。それ以外の保健所では、4 月後半から受付継続の保健所と受付休止の保健所とに分かれる予定。(名古屋)

・大阪市内の検査機会は休止中、大阪府の検査機会も要問合せとなっており、HIV/AIDS に関する限り状況は悪くなっている様子。(大阪)

・休止中。6 月の検査普及週間に向けた委託事業の打ち合わせもなく、今後影響が出そう。(広島市、岡山市、倉敷市)

・福岡市では、中央区が休日と即日検査を 5 月末まで中止、東・博多・南・西・早良区が 5 月末まで中止、城南区が通常通り実施。北九州市では、北九州市保健所、小倉北区、八幡西区ともに中止。久留米市では、
久留米市保健所が中止。その他、県内 12 箇所の保健福祉（環境）事務所では、本庁舎、分庁舎ともに中止(福岡)

・離島も含め、県内はすべて休止。(沖縄)

2) 病院・クリニック

・ACC では、継続診療、長期の方は電話かオンラインに切り替え。SH 外来は 4 月半ばから 5 月末まで休診。東京医科大学病院では受付制限中。東京女子医科大学病院および東京医科学研究附属病院では、定期受診者には電話診療。しらかば診療所および新宿東ロクリニック等では、定期受診者には電話診断を開始。パーソナルヘルスクリニックでは、オンライン診療および性病郵送検査を実施。東新宿こころのクリニックでは、4 月上旬から HIV 検査を休止。(東京)

・以前から臨時検査会や A 型肝炎ワクチン接種に対応して貰っているクリニックでは、これまで通りの有料検査や診療を継続。名古屋医療センターでは、これまで通り検査と診療を継続。(名古屋)

・医療機関ではまだ受け入れをしているとのことだが、緊急事態宣言が全国に拡大したことや県内での感染者数が増加していることから、今後は検査外来を臨時休診する可能性あり。また、コロナ陽性の疑いで病院に来たが HIV 感染の初期症状だったため、HIV とコロナの両方を検査したらどちらも陽性だった事例を教えてくれた医師から、まだ検査を受け付けている病院と相談して、HIV 検査の初期症状を含めた HIV 検査受検促進の情報を流してはどうかと提案して貰った。(沖縄)

3) その他

・現在、実施が確認できている施設は、東京都南新宿検査・相談室と、東京都多摩地域検査・相談室。(東京)

・HIV 即日検査は、会場の県民センターが臨時休館のため 4 月は中止、5 月は会場次第で判断。(横浜)
・ゲイ雑誌『サムソン』が休刊した。これまで年 2 回開催の臨時検査会を無料広告で協力して貰い、MSM 受検者のアンケートでも約 15%の認知があったため、今後の高年齢層向けの紙媒体での広報が難しくなった。(名古屋)
・chotCAST は休業中。(大阪)

資料

自粛後(6-7 月頃)の各地の状況

1. コミュニティの状況

1) 商業施設

①ゲイバー

・道庁による感染防止策のもと順次営業を再開しているが、営業後の課題については未確認。(北海道)

・コロナ禍の影響で、閉店(または確定)したゲイバーが少数あった。(岩手、横浜、東京、名古屋、大阪、中四国(高知、愛媛)

・上野・浅草では、老舗が閉店するという情報が届いており、利用者が高齢の店ほど感染リスクも高く厳しい状況にある。(東京)

・大半が臨時休業した一方、控えめに営業を続ける店舗もあった。現在は、営業を再開した店舗が増えている。(東京、大阪、沖縄)

・4 月から大半のゲイバーが臨時休業したが、5 月から営業を再開する店舗が増えている。(名古屋)

・緊急事態宣言が解除されてから、ビニールシートを外したりマスクを着用しない店舗が急増。(名古屋)

・自治体による QR コードを用いた「コロナ追跡システム」を導入する施設が出てきた。(大阪)

・コロナ禍で閉店した店舗は確認できていない一方、6 月に新規開店したゲイバーがあった。また、現在では、(ゲイバーだけでなく)ウリ専やマッサージ店も営業を再開している。(福岡)

・緊急事態宣言解除後、大半のゲイバーが営業を再開している。 (沖縄)

・行政または独自のガイドラインによる営業判断、オンライン営業、営業時間の変更、移転、ビニールシートの設置、手指消毒、フェイスシールドやマスクの着用、新規客お断り、クラウドファンディングの実施など、各店舗でコロナ対策や経営維持のため試行錯誤している模様。(東北、横浜、東京、名古屋、大阪)

・マスク未着用でのカラオケなど、うまくコロナ対策に取り組めていない施設が存在する。(大阪、中四国)

②ハッテン場

・2 店舗のうち、1 店舗は 6 月後半から時短で再開し、もう 1 店舗も 7 月から時短で再開予定。(横浜)

・4 月から大型 2 件が臨時休業(現在うち 1 件は再開)した一方、マンション系は営業を続けた。(名古屋)

・時短や入場時の検温、アルコール消毒などを徹底して営業、他 1 店舗は現在も休業中。(福岡)

・若年層が多い有料ハッテン場では、無料券の配布や割引によって宣言前よりも賑わっている模様。(沖縄)

③その他

・あるウリ専グループでは、首都圏から地方への出張を強化した。また、マッサージ店では、使用物品の使い捨てや消毒など、徹底した対策を取らざるを得ず負担が増えている模様。(東北)

・新型コロナウイルス陽性判明後の流れが曖昧かつ、プライバシーの問題を抱えているため、現在 akta が事務局となって、新宿区保健所やコミュニティとの意見交換会を準備している。(東京)
・新宿区への(補償を求める)署名活動が行われた。今後は、クラスター判明時などにコミュニティが分断されることや、メディアによる風評被害などが懸念される。(東京)
・広島県のゲイショップが 2 店舗閉店、またクラブイベントやレインボーパレードは全て中止。(中四国)

2) ネットや SNS

・6 月から、(エイズや LGBT 関連)団体によるオンラインイベントやグループ開催の動きが出てきた。(東京)
・以前よりも出会い系アプリで性交渉を呼びかける投稿が増えた。(名古屋)
・自粛疲れからメンタルヘルスが悪化している人たちが散見された。(大阪)
・4 月から 5 月は、四国地方対象のゲイ向け出会いサイト内の即ヤリ系掲示板機能を停止した。(中四国)
・値下げによるビジネスホテルのハッテン場化が見られた。(名古屋、大阪)
・ゲイ向け出会い掲示板には、宣言中でも野外ハッテン場に関する書き込みが多く見られた。(沖縄)

2. HIV 抗体検査の機会（保健所など）の動向

1) 保健所

・道内の大半が通常通り実施しているが、札幌市では平日検査を 9 月末まで、夜間検査を 8 月末まで、休日検査を 6 月末まで休止予定。(北海道)
・青森県は検査を休止しなかったが、HP を更新していない自治体もある。7 月中に各県の担当課に調査票を送付して確認する予定。(東北)
・夜間即日検査は継続中だが、予約がすぐに埋まる。7 月からは、月 1 回の土曜即日検査も再開予定。他の検査は休止継続中。(仙台)
・3 月中旬から神奈川、埼玉、千葉で検査が休止し始め、4 月には東京周辺地域の検査機会が 0 になった。なお、千葉では都心に近い数カ所を除き、現在も休止継続中だが、7～8 月に再開予定。(東京)
・東京では、南新宿と多摩地域のみ予約制で検査を継続している。また、首都圏の多くが 7 月から検査を再開予定だが、新宿区のみ再開を断念している。(東京)
・6 月から土日・夜間検査は完全予約制で再開したが、通常検査は全て休止中。(横浜市)
・愛知県(名古屋市を含む約半数)と岐阜県(全て)では検査を休止したが、7 月から全面的に再開予定。三重県は担当者からの返信がなく、確認できていない。(名古屋)
・大半が HIV 抗体検査を中止したが、6 月以降は再開している。また、検査を休止せずに電話での予約制を導入した自治体もあった。(大阪)
・緊急事態宣言中、四国内の保健所における HIV 抗体検査は休止しなかった。また、松山市での MSM 限定検査会も休止しなかったが、いつもより予約は減少した。中国地域については、検査を休止したものの、現在は再開している。(中四国)
・福岡市内 4 カ所は再開済み、残り 3 カ所は 7 月上旬から再開予定。北九州市は、即日検査の予約分を除き 6 月以降休止中。その他は、再開済み、7 月上旬から予約制で再開予定、7 月末

まで休止、4 月後半から休止中と対応が分かれている。(福岡)

・県内の HIV 抗体検査は全て休止したが、6 月から 3 カ所が再開し、7 月から 2 カ所が再開予定。また、1 カ所はまだ確認できていない。(沖縄)

2) クリニック

・6 月から ACC の SH 外来が再開。その他、一部のクリニックではオンライン対応しており、パーソナルクリニックでは郵送検査対応もしている。(東京)

・コロナ禍で行政との調整が遅れたが、今年度も「クリニック検査キャンペーン」に協力する予定。(大阪)

・「もんげ～性病検査」(岡山県)の実施が決まった。また、8 月から 9 月にかけて行う「せとうち性病クリニック検査」についても調整中。(中四国)

・クリニックでは通常通り検査を実施している。(仙台、名古屋、沖縄)

3) その他の検査施設

・休館中、HIVcheck や受検可能な場所に関する相談が続き、特に外国籍の人からの相談が多かった。(東京)

・6 月から再開したが、すぐに WEB 予約で定員に達した。その後、問い合わせもあったが、定員超過で 10 件以上受検を断っている。(SHIP による検査会)

・6 月から定員を 30 名に減らして再開しており、定員超過の場合は受検を断っている。(chotCAST)

・6 月から、事前整理券の配付やオンラインでの通訳、待合の廃止、ガイダンス・採血ブースを 1 つに減らすなど工夫して実施した。また、受検者は前回(3 月)よりも 20 名以上減少した。(dista)

・6 月のコミュニティセンターでの検査会は中止した。(沖縄)

表１　経年比較　調査会社別　基本属性

	N社							R社						
	2021年		2019年		合計		Pearson	2021年		2019年		合計		Pearson
	n=2000		n=3367		n=5367		カイ2乗	n=3205		n=1198		n=4403		カイ2乗
年齢層														
29歳以下	208	10.4%	326	9.7%	534	9.9%	0.11	720	22.5%	245	20.5%	965	21.9%	**0.03**
30-39歳	547	27.4%	846	25.1%	1393	26.0%		852	26.6%	319	26.6%	1171	26.6%	
40-49歳	689	34.5%	1259	37.4%	1948	36.3%		993	31.0%	348	29.0%	1341	30.5%	
50歳以上	556	27.8%	936	27.8%	1492	27.8%		640	20.0%	286	23.9%	926	21.0%	
地域ブロック														
北海道・東北	213	10.7%	376	11.2%	589	11.0%	**<0.01**	298	9.3%	128	10.7%	426	9.7%	0.65
関東	713	35.7%	1566	46.5%	2279	42.5%		1241	38.7%	439	36.6%	1680	38.2%	
北陸・甲信越	118	5.9%	143	4.2%	261	4.9%		187	5.8%	74	6.2%	261	5.9%	
東海	240	12.0%	377	11.2%	617	11.5%		376	11.7%	143	11.9%	519	11.8%	
近畿	308	15.4%	535	15.9%	843	15.7%		533	16.6%	191	15.9%	724	16.4%	
中国・四国	160	8.0%	154	4.6%	314	5.9%		235	7.3%	99	8.3%	334	7.6%	
九州	248	12.4%	216	6.4%	464	8.6%		335	10.5%	124	10.4%	459	10.4%	
SC1.あなたは、現在お住まいの地域にどのくらいの期間住んでいますか。生まれてからずっと現在の地域に住んでいる場合は「1.生まれてからずっと」をお選びください。														
1年未満	97	4.9%	138	4.1%	235	4.4%	0.07	216	6.7%	68	5.7%	284	6.5%	0.50
1-5年未満	264	13.2%	435	12.9%	699	13.0%		607	18.9%	217	18.1%	824	18.7%	
5-10年未満	259	13.0%	372	11.0%	631	11.8%		483	15.1%	171	14.3%	654	14.9%	
10-20年未満	366	18.3%	687	20.4%	1053	19.6%		589	18.4%	226	18.9%	815	18.5%	
20年以上	1014	50.7%	1735	51.5%	2749	51.2%		1310	40.9%	516	43.1%	1826	41.5%	
SC2.あなたは、現在、一人暮らしですか。単身赴任などで、一時的に別の家で生活している、平日だけ別の家で生活している場合は1人暮らしに含みます。														
はい(1人暮らし)	687	34.4%	1098	32.6%	1785	33.3%	**0.01**	1053	32.9%	321	26.8%	1374	31.2%	**<0.01**
いいえ	1282	64.1%	2243	66.6%	3525	65.7%		2108	65.8%	862	72.0%	2970	67.5%	
定住している家はない	31	1.6%	26	0.8%	57	1.1%		44	1.4%	15	1.3%	59	1.3%	
SC3.あなたの最終学歴をお答えください。														
中学校	66	3.3%	103	3.1%	169	3.1%	0.47	85	2.7%	31	2.6%	116	2.6%	0.53
高等学校	471	23.6%	753	22.4%	1224	22.8%		648	20.2%	231	19.3%	879	20.0%	
専門学校/短大/高専	300	15.0%	473	14.0%	773	14.4%		471	14.7%	180	15.0%	651	14.8%	
大学/大学院	1163	58.2%	2037	60.5%	3200	59.6%		2001	62.4%	755	63.0%	2756	62.6%	
その他	0	0.0%	1	0.0%	1	0.0%		0	0.0%	1	0.1%	1	0.0%	
SC4.あなたの現在の職業として、最も近いのは次のどれですか。														
常勤（正規雇用）	1365	68.3%	2362	70.2%	3727	69.4%	**0.02**	2369	73.9%	889	74.2%	3258	74.0%	**0.05**
常勤（非正規雇用）	128	6.4%	195	5.8%	323	6.0%		146	4.6%	53	4.4%	199	4.5%	
パート/アルバイト/フリーランス	191	9.6%	244	7.2%	435	8.1%		340	10.6%	99	8.3%	439	10.0%	
経営者/個人事業主	154	7.7%	297	8.8%	451	8.4%		199	6.2%	96	8.0%	295	6.7%	
働いていない	162	8.1%	269	8.0%	431	8.0%		151	4.7%	61	5.1%	212	4.8%	

表２　経年比較　調査会社別　基本属性および性行動

	N社							R社						
	2021年 n=2000		2019年 n=3367		合計 n=5367		Pearson カイ2乗	2021年 n=3205		2019年 n=1198		合計 n=4403		Pearson カイ2乗
SC5.あなたは、現在結婚していますか。														
結婚している	949	47.5%	1675	49.7%	2624	48.9%	0.07	1640	51.2%	697	58.2%	2337	53.1%	**<0.01**
離別・死別	128	6.4%	172	5.1%	300	5.6%		214	6.7%	60	5.0%	274	6.2%	
未婚	923	46.2%	1520	45.1%	2443	45.5%		1351	42.2%	441	36.8%	1792	40.7%	
SC6.あなたが、これまでに性的に魅力を感じたことのある人の性別をあげてください。														
同性のみ	940	47.0%	1599	47.5%	2539	47.3%	**0.04**	1639	51.1%	661	55.2%	2300	52.2%	0.06
同性、異性どちらにも性的な魅力を感じる	724	36.2%	1182	35.1%	1906	35.5%		1007	31.4%	339	28.3%	1346	30.6%	
異性のみ	282	14.1%	509	15.1%	791	14.7%		490	15.3%	178	14.9%	668	15.2%	
同性にも異性にも性的な魅力を感じたことはない	26	1.3%	19	0.6%	45	0.8%		31	1.0%	5	0.4%	36	0.8%	
わからない	28	1.4%	58	1.7%	86	1.6%		38	1.2%	15	1.3%	53	1.2%	
SC7.あなたがこれまでに性交渉（セックス）をした相手の性別は次のどれに該当しますか。														
同性のみ	1012	50.6%	1819	54.0%	2831	52.7%	**0.02**	1795	56.0%	718	59.9%	2513	57.1%	**0.02**
同性と異性の両方	988	49.4%	1548	46.0%	2536	47.3%		1410	44.0%	480	40.1%	1890	42.9%	
あなたが、これまでに性交渉（セックス）をした男性の人数は何人ですか。														
1人	636	31.8%						1059	33.0%					
2人	239	12.0%						320	10.0%					
3人以上	1125	56.3%						1826	57.0%					
あなたが、これまでに男性と性交渉（セックス）をした回数は何回ですか。														
1回	631	31.6%						1188	37.1%					
2回	202	10.1%						228	7.1%					
3回以上	1167	58.4%						1789	55.8%					
SC8.あなたは、これまでに相手にお金を払って性交渉（セックス）をしたことがありますか。														
ある	955	47.8%	1948	57.9%	2903	54.1%	**<0.01**	1563	48.8%	640	53.4%	2203	50.0%	**0.01**
ない	1045	52.3%	1419	42.1%	2464	45.9%		1642	51.2%	558	46.6%	2200	50.0%	
SC9.あなたは、これまでに相手からお金をもらって性交渉（セックス）をしたことがありますか。														
ある	452	22.6%	817	24.3%	1269	23.6%	0.17	656	20.5%	196	16.4%	852	19.4%	**<0.01**
ない	1548	77.4%	2550	75.7%	4098	76.4%		2549	79.5%	1002	83.6%	3551	80.6%	
あなたが、一番最近に相手からお金をもらって性交渉（セックス）をしたのはいつですか。														
6ヶ月以内	111	5.6%						144	4.5%					
6ヶ月から1年の間	76	3.8%						102	3.2%					
1年から3年の間	54	2.7%						103	3.2%					
3年から5年の間	32	1.6%						50	1.6%					
5年以上前	179	9.0%						257	8.0%					
ない	1548	77.4%						2549	79.5%					
過去6ヶ月間に、男性とアナルセックスをしたことがありますか。														
ある	462	23.1%	803	23.8%	1265	23.6%	0.53	652	20.3%	226	18.9%	878	19.9%	0.27
ない	1538	76.9%	2564	76.2%	4102	76.4%		2553	79.7%	972	81.1%	3525	80.1%	

表３　経年比較　調査会社別　セクシュアリティおよびゲイ向け商業施設利用

	N社							R社						
	2021年		2019年		合計		Pearson	2021年		2019年		合計		Pearson
	n=2000		n=3367		n=5367		カイ2乗	n=3205		n=1198		n=4403		カイ2乗
あなたは以下のどれにあてはまりますか。														
ゲイ（同性愛者）	453	22.7%	643	19.1%	1096	20.4%	**<0.01**	506	15.8%	155	12.9%	661	15.0%	**<0.01**
バイセクシュアル（両性愛者）	551	27.6%	843	25.0%	1394	26.0%		713	22.2%	239	19.9%	952	21.6%	
ヘテロセクシュアル（異性愛者）	554	27.7%	1230	36.5%	1784	33.2%		1192	37.2%	626	52.3%	1818	41.3%	
わからない	261	13.1%	388	11.5%	649	12.1%		520	16.2%	117	9.8%	637	14.5%	
決めたくない	174	8.7%	242	7.2%	416	7.8%		256	8.0%	56	4.7%	312	7.1%	
その他	7	0.4%	21	0.6%	28	0.5%		18	0.6%	5	0.4%	23	0.5%	
あなたはこれまでに男性同性愛者が利用するような次の場所に行ったことがありますか。-ゲイバー														
ある	747	37.4%	1295	38.5%	2042	38.0%	**<0.01**	1052	32.8%	406	33.9%	1458	33.1%	**<0.01**
ない	1055	52.8%	1861	55.3%	2916	54.3%	*0.42*	1596	49.8%	732	61.1%	2328	52.9%	*0.50*
知らない	198	9.9%	211	6.3%	409	7.6%		557	17.4%	60	5.0%	617	14.0%	
あなたはこれまでに男性同性愛者が利用するような次の場所に行ったことがありますか。-ゲイ向けクラブイベント														
ある	413	20.7%	765	22.7%	1178	21.9%	**<0.01**	587	18.3%	183	15.3%	770	17.5%	**<0.01**
ない	1334	66.7%	2331	69.2%	3665	68.3%	*0.08*	2003	62.5%	925	77.2%	2928	66.5%	***0.02***
知らない	253	12.7%	271	8.0%	524	9.8%		615	19.2%	90	7.5%	705	16.0%	
あなたはこれまでに男性同性愛者が利用するような次の場所に行ったことがありますか。-その他のゲイ向け商業施設(サウナ等)														
ある	619	31.0%	993	29.5%	1612	30.0%	**<0.01**	821	25.6%	246	20.5%	1067	24.2%	**<0.01**
ない	1101	55.1%	2040	60.6%	3141	58.5%	*0.26*	1706	53.2%	854	71.3%	2560	58.1%	***<0.01***
知らない	280	14.0%	334	9.9%	614	11.4%		678	21.2%	98	8.2%	776	17.6%	
これまでにパソコンや携帯電話やスマートフォンの出会い系サイト/掲示板/アプリ/Twitterで出会った相手と性交渉（セックス）をしたことがありますか。														
ある	1044	52.2%	1629	48.4%	2673	49.8%	**<0.01**	1629	50.8%	533	44.5%	2162	49.1%	**<0.01**
ない	956	47.8%	1738	51.6%	2694	50.2%		1576	49.2%	665	55.5%	2241	50.9%	
過去6ケ月間にパソコンや携帯電話やスマートフォンの出会い系サイト/掲示板/アプリ/Twitterで出会った相手と性交渉（セックス）をしたことがありますか。														
ある	971	48.6%	893	26.5%	1864	34.7%	**<0.01**	850	26.5%	263	22.0%	1113	25.3%	**<0.01**
ない	1029	51.4%	2474	73.5%	3503	65.3%		23555	73.5%	935	78.0%	3290	74.7%	
これまでのゲイ向け商業施設利用（再掲）														
いずれもなし	1066	53.3%	1815	53.9%	2881	53.7%	0.67	1923	60.0%	728	60.8%	2651	60.2%	0.64
いずれかあり	934	46.7%	1552	46.1%	2486	46.3%		1282	40.0%	470	39.2%	1752	39.8%	
これまでに性感染症にかかったことがありますか。														
ある	523	26.2%	831	24.7%	1354	25.2%	0.23	895	27.9%	267	22.3%	1162	26.4%	**<0.01**
ない	1477	73.9%	2536	75.3%	4013	74.8%		2310	72.1%	931	77.7%	3241	73.6%	
性感染症既往歴(内訳)														
梅毒	102	5.1%	218	6.5%	320	6.0%	**0.04**	195	6.1%	57	4.8%	252	5.7%	0.09
A型肝炎	56	2.8%	88	2.6%	144	2.7%	0.68	58	1.8%	16	1.3%	74	1.7%	0.28
B型肝炎	68	3.4%	111	3.3%	179	3.3%	0.84	103	3.2%	21	1.8%	124	2.8%	**0.01**
尖圭コンジローマ	59	2.9%	95	2.8%	154	2.9%	0.79	127	4.0%	32	2.7%	159	3.6%	**0.04**
HIV感染症	119	6.0%	125	3.7%	244	4.5%	**<0.01**	161	5.0%	30	2.5%	191	4.3%	**<0.01**

表４　経年比較　調査会社別　PrEP およびコミュニティセンター認知

	N社							R社						
	2021年		2019年		合計		Pearson	2021年		2019年		合計		Pearson
	n=2000		n=3367		n=5367		カイ2乗	n=3205		n=1198		n=4403		カイ2乗
「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP）」や「HIVに感染したかもしれないときの予防服薬(PEP)」に関する上記のような情報について、知っていましたか。														
とてもよく知っている	213	10.7%	374	11.1%	587	10.9%	0.09	304	9.5%	66	5.5%	370	8.4%	**<0.01**
具体的には知らないが、聞いたことはある	493	24.7%	743	22.1%	1236	23.0%		788	24.6%	248	20.7%	1036	23.5%	
まったく知らなかった	1294	64.7%	2250	66.8%	3544	66.0%		2113	65.9%	884	73.8%	2997	68.1%	
友達や知り合い、セックスの相手で、HIV陰性者（HIVに感染していない人）の中に「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP）」をしている人はいると思いますか。														
いる	132	6.6%	201	6.0%	333	6.2%	**<0.01**	169	5.3%	32	2.7%	201	4.6%	**<0.01**
いると思う	238	11.9%	410	12.2%	648	12.1%		428	13.4%	126	10.5%	554	12.6%	
いないと思う	603	30.2%	1184	35.2%	1787	33.3%		935	29.2%	507	42.3%	1442	32.8%	
いない	307	15.4%	473	14.0%	780	14.5%		438	13.7%	144	12.0%	582	13.2%	
わからない	720	36.0%	1099	32.6%	1819	33.9%		1235	38.5%	389	32.5%	1624	36.9%	
あなたは「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP）」をしたいと思いますか。														
服薬したい	219	11.0%	450	13.4%	669	12.5%	**<0.01**	342	10.7%	135	11.3%	477	10.8%	**<0.01**
どちらかといえば、服薬したい	520	26.0%	1008	29.9%	1528	28.5%	***<0.01***	932	29.1%	390	32.6%	1322	30.0%	***<0.01***
どちらかといえば、服薬したくない	548	27.4%	998	29.6%	1546	28.8%		840	26.2%	373	31.1%	1213	27.5%	
服薬したくない	594	29.7%	786	23.3%	1380	25.7%		930	29.0%	270	22.5%	1200	27.3%	
HIV陽性で、現在、治療中	119	6.0%	125	3.7%	244	4.5%		161	5.0%	30	2.5%	191	4.3%	
あなたは「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP）」をしたことがありますか。														
ない	1760	88.0%	3009	89.4%	4769	88.9%	0.12	2886	90.0%	1130	94.3%	4016	91.2%	**<0.01**
ある	240	12.0%	358	10.6%	598	11.1%		319	10.0%	68	5.7%	387	8.8%	
これまでのコミュニティセンター認知														
知らない	1431	71.6%	2469	73.3%	3900	72.7%	0.06	2311	72.1%	939	78.4%	3250	73.8%	**<0.01**
知っているけど行ったことはない	269	13.5%	379	11.3%	648	12.1%		439	13.7%	137	11.4%	576	13.1%	
これまでに1度は行ったことがある	300	15.0%	519	15.4%	819	15.3%		455	14.2%	122	10.2%	577	13.1%	
これまでのコミュニティセンター利用														
利用なし	1700	85.0%	2848	84.6%	4548	84.7%	0.68	2750	85.8%	1076	89.8%	3826	86.9%	**<0.01**
利用あり	300	15.0%	519	15.4%	819	15.3%		455	14.2%	122	10.2%	577	13.1%	

表５　経年比較　調査会社別　PrEP およびコミュニティセンター認知

	N社							R社						
	2021年		2019年		合計		Pearson	2021年		2019年		合計		Pearson
	n=2000		n=3367		n=5367		カイ2乗	n=3205		n=1198		n=4403		カイ2乗
過去6ヶ月間に、両親や兄弟姉妹とHIVやエイズについて話したことがありますか。														
ある	203	10.2%	388	11.5%	591	11.0%	**<0.01**	258	8.0%	73	6.1%	331	7.5%	**<0.01**
ない	1069	53.5%	2012	59.8%	3081	57.4%	*0.12*	1503	46.9%	862	72.0%	2365	53.7%	***0.03***
該当する人はいない	728	36.4%	967	28.7%	1695	31.6%		1444	45.1%	263	22.0%	1707	38.8%	
過去6ヶ月間に、恋人や大切な人とHIVやエイズについて話したことがありますか。														
ある	376	18.8%	670	19.9%	1046	19.5%	**<0.01**	515	16.1%	179	14.9%	694	15.8%	**<0.01**
ない	862	43.1%	1619	48.1%	2481	46.2%	*0.33*	1240	38.7%	724	60.4%	1964	44.6%	*0.36*
該当する人はいない	762	38.1%	1078	32.0%	1840	34.3%		1450	45.2%	295	24.6%	1745	39.6%	
過去6ヶ月間に、友達や知り合いとHIVやエイズについて話したことがありますか。														
ある	387	19.4%	733	21.8%	1120	20.9%	**<0.01**	560	17.5%	220	18.4%	780	17.7%	**<0.01**
ない	933	46.7%	1703	50.6%	2636	49.1%	***0.04***	1301	40.6%	740	61.8%	2041	46.4%	*0.49*
該当する人はいない	680	34.0%	931	27.7%	1611	30.0%		1344	41.9%	238	19.9%	1582	35.9%	
過去6ヶ月間に、セックスした相手とHIVやエイズについて話したことがありますか。														
ある	291	14.6%	534	15.9%	825	15.4%	**<0.01**	413	12.9%	142	11.9%	555	12.6%	**<0.01**
ない	906	45.3%	1671	49.6%	2577	48.0%	*0.20*	1285	40.1%	738	61.6%	2023	45.9%	*0.36*
該当する人はいない	803	40.2%	1162	34.5%	1965	36.6%		1507	47.0%	318	26.5%	1825	41.4%	
過去6ヶ月間に、医療関係者とHIVやエイズについて話したことがありますか。														
ある	231	11.6%	445	13.2%	676	12.6%	**<0.01**	366	11.4%	105	8.8%	471	10.7%	**<0.01**
ない	984	49.2%	1830	54.4%	2814	52.4%	*0.08*	1348	42.1%	817	68.2%	2165	49.2%	***0.01***
該当する人はいない	785	39.3%	1092	32.4%	1877	35.0%		1491	46.5%	276	23.0%	1767	40.1%	
次のうちいずれかのワクチン（予防接種）を受けたことがありますか。														
A型肝炎	93	4.7%	265	7.9%	358	6.7%	**<0.01**	185	5.8%	63	5.3%	248	5.6%	0.51
B型肝炎	177	8.9%	350	10.4%	527	9.8%	0.07	382	11.9%	136	11.4%	518	11.8%	0.60
HPV（ヒトパピローマウィルス）	91	4.6%	131	3.9%	222	4.1%	0.24	149	4.6%	34	2.8%	183	4.2%	**0.01**
インフルエンザ	1152	57.6%	2045	60.7%	3197	59.6%	**0.02**	1957	61.1%	829	69.2%	2786	63.3%	**<0.01**
麻疹・風疹	677	33.9%	1223	36.3%	1900	35.4%	0.07	1181	36.8%	505	42.2%	1686	38.3%	**<0.01**
水ぼうそう	564	28.2%	1059	31.5%	1623	30.2%	**0.01**	1029	32.1%	436	36.4%	1465	33.3%	**0.01**
流行性耳下腺炎（ムンプス、おたふくかぜ）	357	17.9%	680	20.2%	1037	19.3%	**0.04**	573	17.9%	250	20.9%	823	18.7%	**0.02**
わからない・覚えていない	246	12.3%	376	11.2%	622	11.6%	0.21	322	10.0%	140	11.7%	462	10.5%	0.11
いずれもない	333	16.7%	530	15.7%	863	16.1%	0.38	552	17.2%	121	10.1%	673	15.3%	**<0.01**

表６　経年比較　調査会社別　薬物使用および検査行動

	N社							R社						
	2021年 n=2000		2019年 n=3367		合計 n=5367		Pearson カイ2乗	2021年 n=3205		2019年 n=1198		合計 n=4403		Pearson カイ2乗
過去6ヶ月間のセックス時の薬物使用														
いずれもなし	1610	80.5%	2896	86.0%	4506	84.0%	**<0.01**	2615	81.6%	1088	90.8%	3703	84.1%	**<0.01**
バイアグラのみ使用	165	8.3%	251	7.5%	416	7.8%		322	10.0%	63	5.3%	385	8.7%	
薬物併用	225	11.3%	220	6.5%	445	8.3%		268	8.4%	47	3.9%	315	7.2%	
これまでに、HIV抗体検査（エイズ検査）を受けたことがありますか。														
ある	705	35.3%	1212	36.0%	1917	35.7%	0.58	1042	32.5%	358	29.9%	1400	31.8%	0.10
ない	1295	64.8%	2155	64.0%	3450	64.3%		2163	67.5%	840	70.1%	3003	68.2%	
これまでに受けた、HIV抗体検査（エイズ検査）の場所はどこですか。														
保健所の即日検査	306	15.3%	506	15.0%	812	15.1%	0.67	421	13.1%	133	11.1%	554	12.6%	0.14
保健所の夜間検査	110	5.5%	239	7.1%	349	6.5%	0.07	153	4.8%	42	3.5%	195	4.4%	0.10
保健所の即日・夜間検査以外	183	9.2%	294	8.7%	477	8.9%	0.61	246	7.7%	69	5.8%	315	7.2%	0.06
病院	203	10.2%	367	10.9%	570	10.6%	0.68	325	10.1%	97	8.1%	422	9.6%	0.09
クリニック・医院・診療所	135	6.8%	221	6.6%	356	6.6%	0.76	210	6.6%	63	5.3%	273	6.2%	0.15
郵送検査キット	53	2.7%	118	3.5%	171	3.2%	0.22	76	2.4%	31	2.6%	107	2.4%	0.18
その他	13	0.7%	20	0.6%	33	0.6%	0.82	29	0.9%	20	1.7%	49	1.1%	**0.01**
過去1年間に、HIV抗体検査（エイズ検査）を受けたことがありますか。														
ある	317	15.9%	583	17.3%	900	16.8%	0.16	487	15.2%	144	12.0%	631	14.3%	**0.01**
ない	1683	84.2%	2784	82.7%	4467	83.2%		2718	84.8%	1054	88.0%	3772	85.7%	
過去1年間に受けた、HIV抗体検査（エイズ検査）の場所はどこですか。														
保健所の即日検査	156	7.8%	271	8.0%	427	8.0%	0.45	205	6.4%	59	4.9%	264	6.0%	0.07
保健所の夜間検査	89	4.5%	182	5.4%	271	5.0%	0.39	88	2.7%	18	1.5%	106	2.4%	**0.02**
保健所の即日・夜間検査以外	79	4.0%	142	4.2%	221	4.1%	0.55	86	2.7%	19	1.6%	105	2.4%	**0.04**
病院	94	4.7%	160	4.8%	254	4.7%	0.47	144	4.5%	34	2.8%	178	4.0%	**0.03**
クリニック・医院・診療所	68	3.4%	107	3.2%	175	3.3%	0.35	81	2.5%	29	2.4%	110	2.5%	0.05
郵送検査キット	35	1.8%	82	2.4%	117	2.2%	0.30	24	0.7%	11	0.9%	35	0.8%	**0.04**
その他	2	0.1%	3	0.1%	5	0.1%	0.55	9	0.3%	7	0.6%	16	0.4%	**0.01**